

市民フォト鹿児島

*itizen
Photo
Magazine*

No.38

平成元年10月1日発行

石畳にアンティックなガス灯がすてきな歴史と文化の道。まるで城山のふもとに明治がよみがえったようだ。いにしえへ思いをめぐらしながら、ぶらっと歩いてみた。秋のさわやかな風がほほにやさしかった。

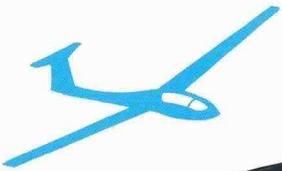
(人物はミス鹿児島の板坂るみさん)

●特集 長才まつり



わがまち
高 度

350m



吉野出張所周辺

斜めに走る県道本名鹿児島線をはさんで、写真中央に県立養護学校と吉野無線の鉄塔が見える。吉野無線の小高い所を御召覧ヶ岡というが、その昔、歴代藩主が狩りや藩兵の調練を監督した場所だったそうである。

また、県立養護学校の手前には鹿児島市吉野出張所がある。この吉野出張所の2階には、今年7月から区画整理課吉野地区係が開設され、吉野地区の区画整理事業に関する計画や諸相談などの業務を行っている。

そのほか、左上には吉野中学校、左下には明治7年の創立で、市内の小学校で最も歴史の古い吉野小学校も見える。

CもOKじENT S

わがまち高度350メートル P 2

特集 / 長才まつり P 3~9

クローズアップ (川邊正己さん) P10~11
学校探訪 (武岡台小学校) P12~14

ふるさとの史跡 (島津氏の最初の居城 東福寺城) P15

集えば楽し (薩摩琵琶 龍洋会) P16~17

市民のひろば (快適な環境づくりを!!) P18~20

ハロー鹿児島 (デイシー・アロヨ・モラさん) P21

あなたのフォトサロン (平川動物公園サマースクール) P22~23

こんにちは市長です (東桜島公民館利用者の皆さんとの語らい) P24~25

わたしの散歩道 (花や緑で豊かな心を持ち続けたい) P26~27

カメラトピックス P28~29

あの店この店 (酒匂染工場) P30

市立美術館 (フォール嬢) P31

特集

おせ 長才まつり

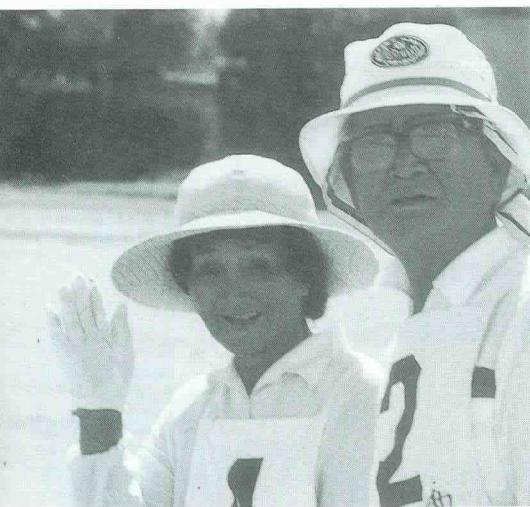
健康で生きがいにみちた 日々を送るため

人生八十年時代を迎える高齢期における生活をいかに健康で生きがいのあるものにするかが、今日、大きな課題となっています。

このようななかで鹿児島市は、高齢化社会をめぐるさまざまな問題について、すべての市民が問題意識をもち、世代間のふれあいを通じて「生き生き健康社会づくり」を推進するため、昭和六十二年から「長才まつり」と銘打つて、毎年多彩な催しを開催しています。

今年も、「シンポジウム」を皮切りに、「長才の主張とのど自慢大会」「歌謡ショー」「ゲートボール大会」「グラウンドゴルフ大会」「高齢者作品展」「施設訪問」「施設体験」など、たくさんの市民の方々が参加して盛大に行われました。

そこで、今回は九月二日から十日にかけて開催された「第三回長才まつり」を特集してみました。



シンポジウム

九月二日、山形屋文化ホールでは、「長才まつり」の各種催しのトップを切って「シンポジウム」が行われま

これは、私たちが健康で生きがいにみちた日々を送るために、市民の皆さんとともに考える機会をもつことを目的としたもので、ジエームス三木氏（脚本家）による特別講演の後、引き続き白井義男氏（ボクシング評論家）、田口信教氏（鹿屋体育大学助教授）、山口令子氏（ジャーナリスト・ニュースキャスター）の三人をパネリストに、そして原口泉氏（鹿児島大学助教授）をコーディネーターに迎えてのパネルディスカッションがありました。

「ドラマと人生」と題しての
ジェームス三木氏による講演は、
N H K の大河ドラマ「独眼竜政
宗」や朝のテレビ小説「澪つく
し」などの脚本づくりの際の苦心
談や裏話など、終始ユーモアを交
えたもので、来場者は、来年一月
から「翔ぶが如く」の放映が決
まつて いるだけに、とても興味深
そうでした。

ディスカッショ n も原口泉氏の鹿児島弁を巧みに交えた司会で、和やかに進められました。

ディスカッショ n のなかで、三人のパネリストは、それぞれの体験を基に、「高齢になると体が硬くなるので、柔軟性をもつたために、軽い運動をする習慣を」（白井氏）「計画、目標を立てて生活していく人生は豊かになる」（田口氏）「高齢者と若い世代のコミュニケーションが大切。経験を分かち



ゲートボール

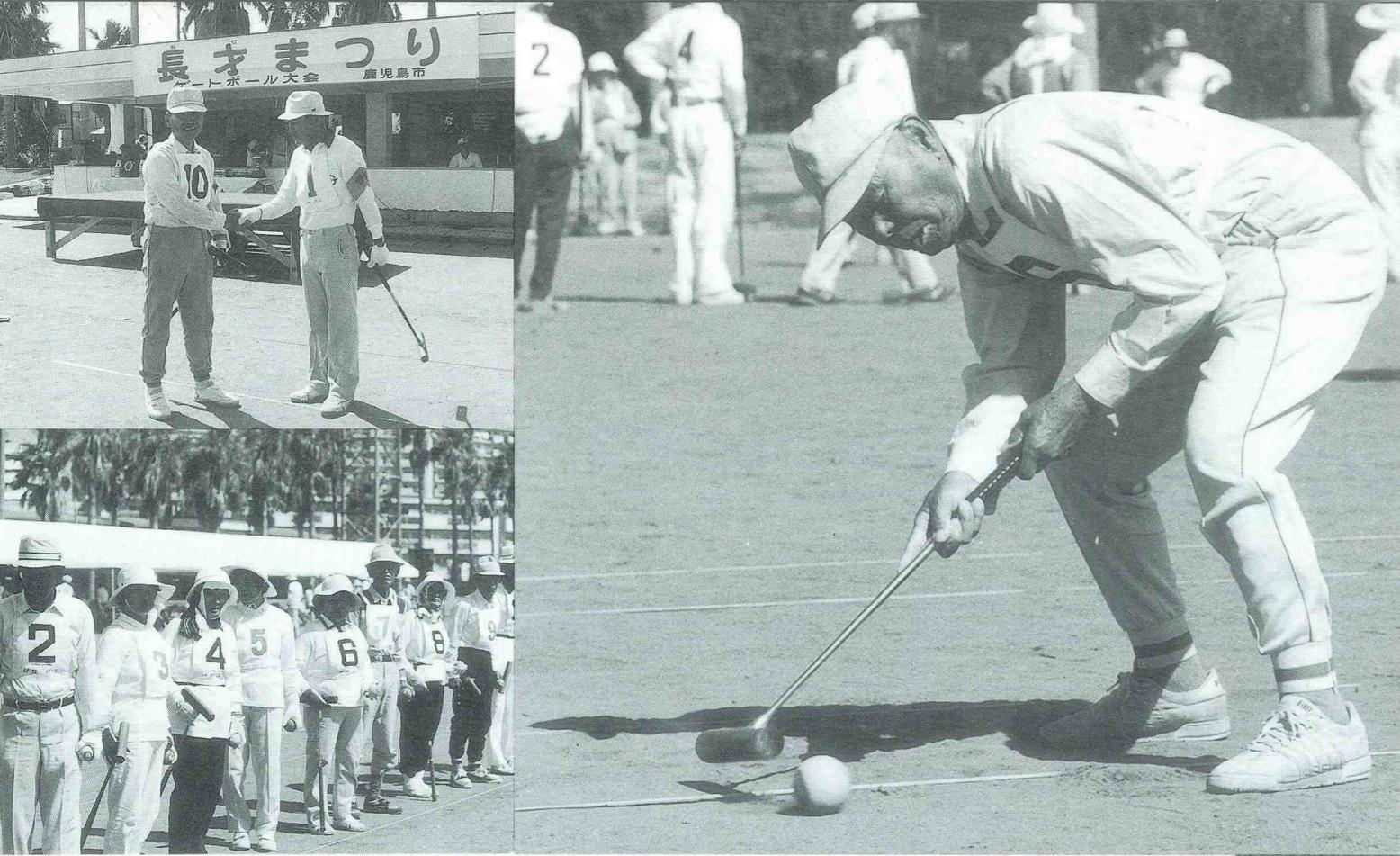
好天に恵まれた九月八日、鴨池緑地公園では九十八チーム、約七百人が参加してゲートボール大会が行われました。

プレーする選手の表情は、皆真剣そのもので、日ごろの練習の成果を試合に出そと、懸命にスタイルを振つていました。

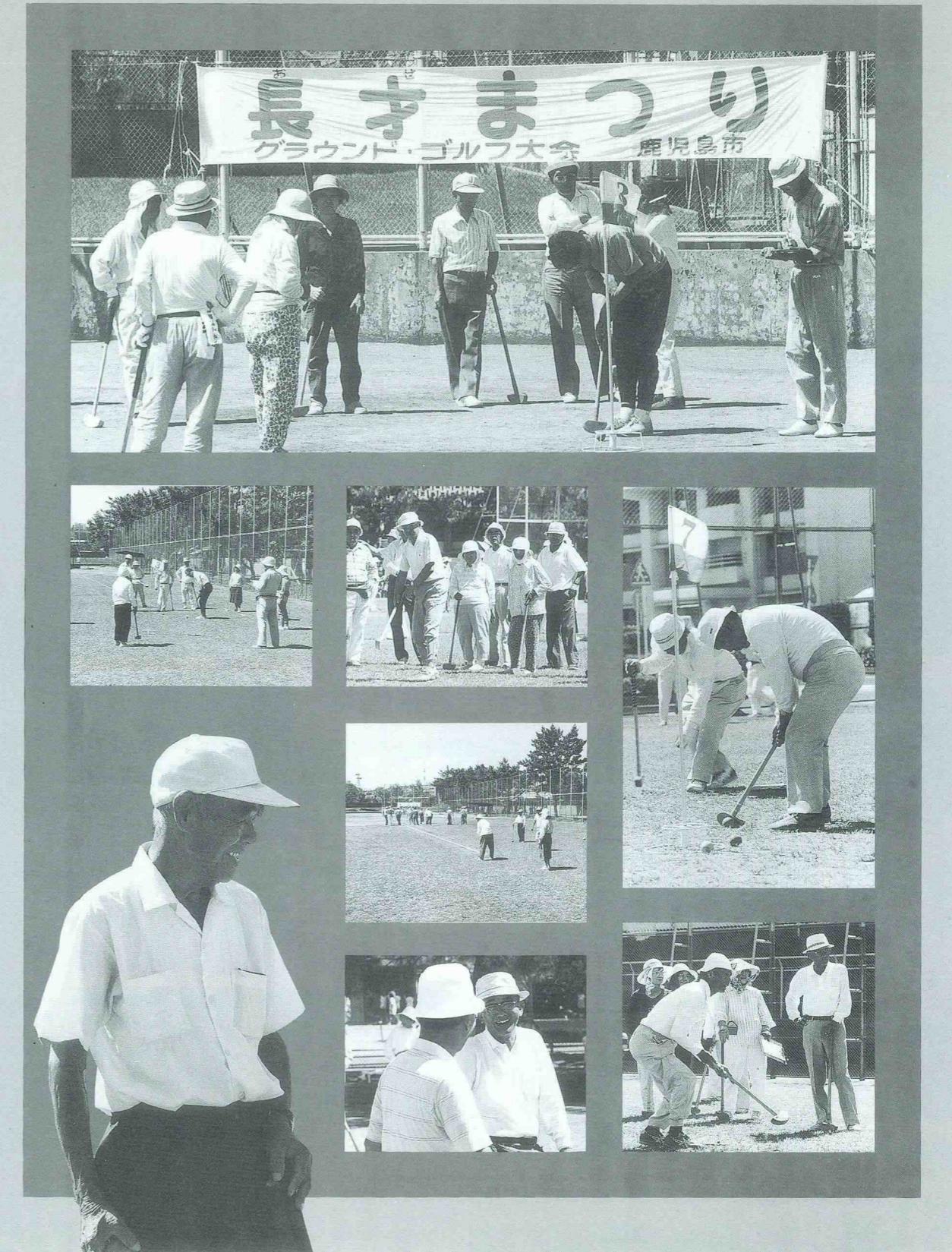
ゲートボールを始めて十五年といふ、田上二丁目の小野義雄さん（七〇）は、「ゲートボールは状

況に応じて作戦が変わる、そこがおもしろい。頭をつかう、体を動かす、抜け防止に最適です。この大会も年ごとにはずんできましたね。きょうは天気も良かつたので張り切りました」と話してくれました。

予選リーグから決勝トーナメントと、終日熱戦を展開した結果、トコロは上町二チームが初優勝を飾りました。



グラウンド・ゴルフ大会



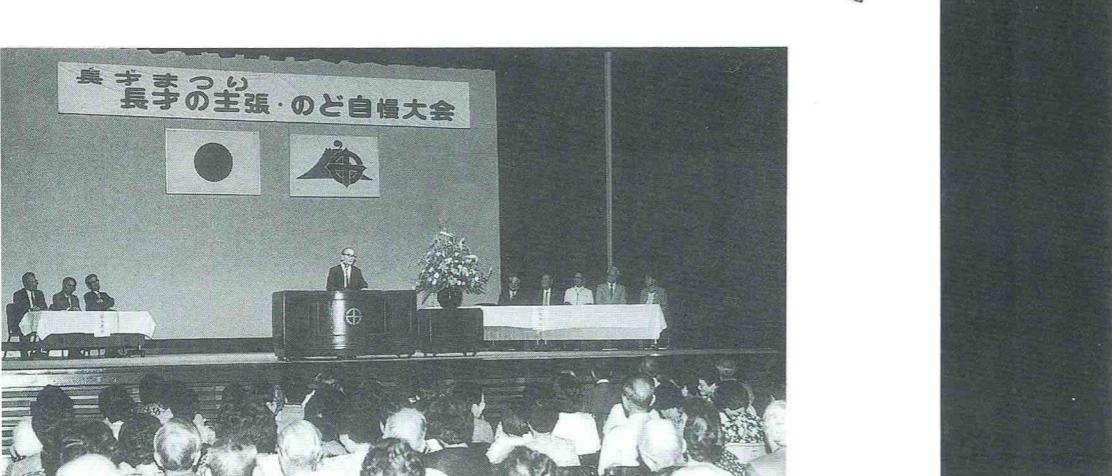
長才の主張

「長才まつり」二日目の九月三日、中央公民館では、今年で二回目の『長才の主張』が行われました。今回は「私の健康法」と「私の生きがい」という二つのテーマで、七人の方々が意見を発表されました。

『主張』とは言つても、それほど堅苦しくかしこまつたものではなく、七人の皆さんがそれぞれの長い人生経験に基づいて、健康保持の苦労話や生きがいづくりの大切さなどを、わかりやすく、ユーモアなども交えながら語りかけ、訴えていました。

会場には、自分のおじいさんやおばあさんの話に一所懸命耳を傾けているお孫さんや、発表者の意見にうなずきながら熱心に聞き入っているお年寄りもいて、終始和やかな雰囲気に包まれていました。

やはり、健康や生きがいの問題は、一人ひとりの問題であると同時に、社会全体で考えていかなければならぬ問題といえます。



私の健康法 植木澄則さん

(下福元町、87歳)

人はだれでも年を取り、自然の法則に従い消えてゆきます。そして、心身両面から衰えてくると、死の近づくことを意識し、社会活動から遠ざかり、孤独の寂しさや虚無感に陥りやすくなります。

この孤独感をなくし、長寿を保つためには、年や死を意識せず、栄養のバランスのよい食事を取り、適度の運動をして、心と体の健康管理に努めることが第一です。

私は、残りの人生を悔いのない充実した日々とするために、次の点を心がけ、実践しています。

過去を振り返らない。ストレスをためない。笑顔で明るく皆に愛される老人となる努力を忘れなさい。減塩、減糖に注意し、ビタミン

類やカルシウム分などの摂取に努め、間食は避ける。酒やたばこも十年前から止め、約二十年前から毎朝、毎食後、コップ一杯ずつ水を飲んでいます。

また、朝晩二回の柔軟体操は六十四年間続けていますし、散歩や健康竹足踏み、ゲートボールなど無理のないようにして老化防止を続け、休養を十分に取り疲労の蓄積を避けるようにするともに、血圧測定や検尿、血液検査などの健康診断は、定期的に欠かさず受けています。お陰で、極めて健康で快適な日々を送っています。

健康づくりでは、どんなことで最も、長く持続させる努力が大切です。根気の要ることですが、自分

の健康は自分で守るしかありません。良いことは積極的に取り入れて実行し、そしていつまでも若さと健康を保ちましょう。

参加したのは、四十七チーム・

約二百八十人。真夏を思わせるような日差しの下、ホールインワンして思わず飛び上がつて喜ぶ姿や、ゴルフのスイングしながら華麗なフォームを披露する方々など、真剣な中にも楽しく和やかなプレーが続き、グラウンドのあちこちから明るい笑い声が聞こえていました。

今年の「長才まつり」でも、昨年に統いて、このグラウンド・ゴルフ大会が、九月十日に市営鴨池補助グラウンドで開催されました。

「グラウンド・ゴルフ」は、だ

れでも、どこでも手軽にできる新

しいスポーツで、専用のスティックとボール、ホールポストを使つて、ゴルフのようにボールをスティックで打ち、ホールインするまでの打数を六人一組で競うス

ポーツです。いわば、ゴルフの樂しさとゲートボールの手軽さをミックスさせたこのスポーツは、若者から高齢者まで、全国的に愛好者が増えてきています。

今年の「長才まつり」でも、昨

年に統いて、このグラウンド・ゴ

ルフ大会が、九月十日に市営鴨池

補助グラウンドで開催されまし



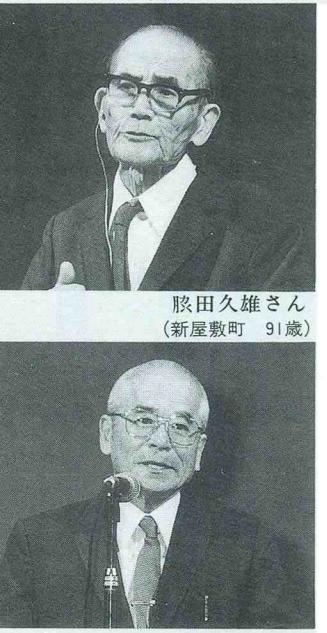
紀野ミ子さん
(西田三丁目 74歳)



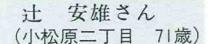
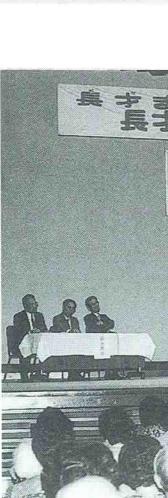
地福靖夫さん
(岡之原町 68歳)



長野敏子さん
(下竜尾町 70歳)



脇田久雄さん
(新屋敷町 91歳)



辻 安雄さん
(小松原二丁目 71歳)



植木澄則さん
(下福元町 87歳)



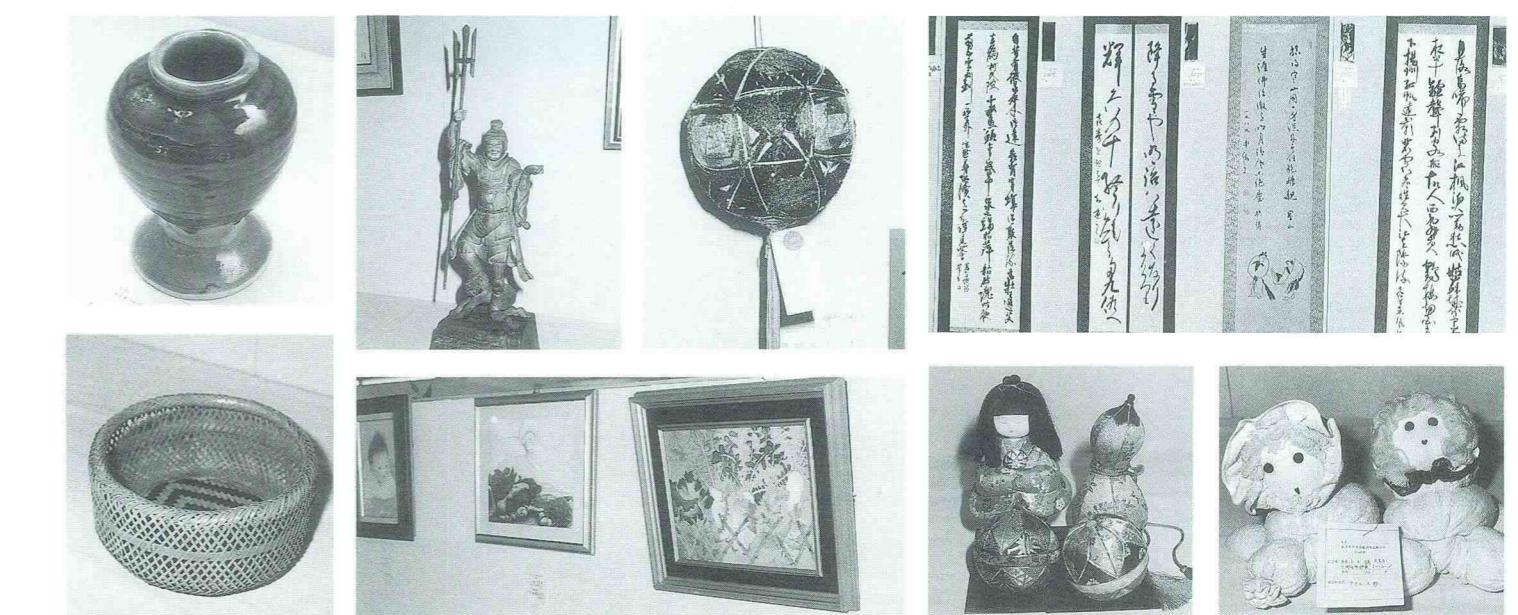
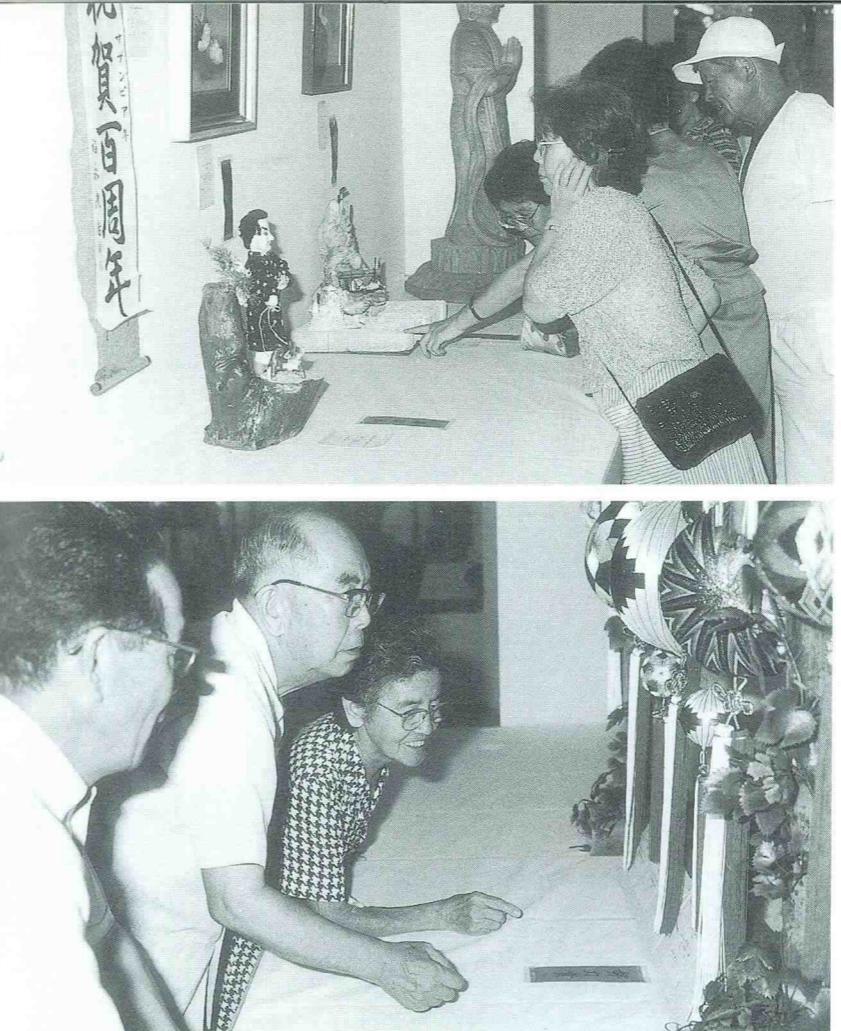
増溝貞雄さん
(明和二丁目 68歳)

高齢者作品展

高齢者の皆さんのが情熱と愛情を込めた作品が百四十一点。九月七日から十一日まで、ユニードダイエー鹿児島店で開かれた高齢者作品展には、多くの方々が訪れ、食い入るように作品を鑑賞していました。

書や絵画、手芸品、工芸品、陶芸品、写真。いずれも長年の生活の知恵や豊富な知識が、若い者にも伝わってくるようでした。

入賞作品は、金賞十一点、銀賞十一点、努力賞三十九点。玄人はだしの腕前には、ただただ敬服…。



受賞者の喜びの声



金賞
和紙人形
市来文江さん
79歳
吉野町

普段、書きためてある中から、書は、江田島の海軍兵学校で数学の教官をしていた時に、宮家の統計学を教えていて、心の張りになっています。社会のために貢献方々に書道を教授する教官から手ほどきを受けました。現在も二カ所の看護学校で推測ほどきを受けています。

普段、書きためてある中から、書は、江田島の海軍兵学校で数学の教官をしていた時に、宮家の統計学を教えていて、心の張りになっています。社会のために貢献方々に書道を教授する教官から手ほどきを受けました。現在も二カ所の看護学校で推測ほどきを受けています。



金賞
書
新福栄熊さん
87歳
玉里町

生きがいを高めるために

●高齢者講座

現代は、生涯を通じて学習の時代といわれています。

市内の8つの地域公民館では、高齢者の方々を対象としたいろいろな学習の機会を提供しています。

昭和63年度は35講座に2,300人もの受講者がありました。

また、講座を通じて知り合った仲間同士での自主グループ活動も活発に行われています。

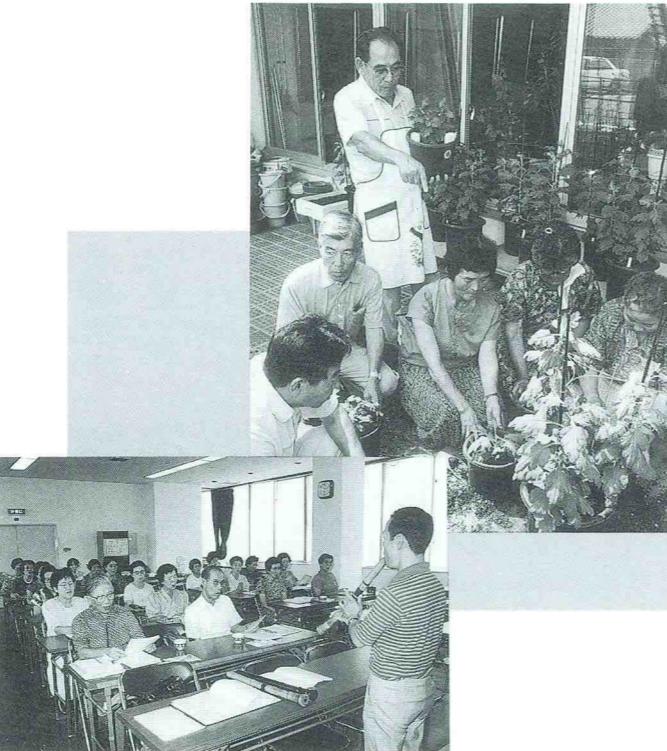
ためになる学習講座、楽しい仲間づくりに、皆さんも参加してみませんか。

〔講座の内容〕

健康づくり、生きがいづくり、書道、俳句、版画、工芸、詩吟、花づくり、グラウンド・ゴルフなど

〔地域公民館〕

中央公民館	☎24-4528	鴨池公民館	☎52-5756
城西公民館	☎24-6993	谷山市民会館	☎67-5988
吉野公民館	☎44-2566	伊敷公民館	☎20-1866
武・田上公民館	☎81-0698	東桜島公民館	☎21-2328



●老人憩いの家

地域の高齢者の方々が気軽にクラブ活動や娯楽、集会などができるように、地域福祉館内に老人憩いの家を設置しています。

詩吟、舞踊、琴、健康体操、囲碁など、いろいろな活動に利用してみませんか。

名 称	所 在 地	電 話	名 称	所 在 地	電 話
なぎさ 福祉館	三和町45-1	54-5592	玉里団地 福祉館	玉里団地1丁目9-50	29-4849
玉 里 //	玉里町27-38	20-1548	柳 町 //	柳町3-22	23-4433
南林寺 //	南林寺町12-11	23-2073	川 上 //	川上町17-2	43-4903
上 町 //	清水町6-27	47-8962	吉野 東 //	吉野町5192-5	43-0917
西 紫 原 //	紫原4丁目37-2	57-1082	平 川 //	平川町3511-1	61-4215
城 西 //	薬師2丁目21-40	54-9376	明 和 //	明和1丁目27-2	81-5422
武 //	武2丁目28-7	52-7320	紫 原 //	紫原6丁目14-1	55-6736
東 谷 山 //	上福元町1175-1	68-2278	八 幡 //	下荒田2丁目7-33	50-2072
松 原 //	松原町2-24	25-5374	西 谷 山 //	上福元町5740-2	67-8351
鴨 池 //	鴨池2丁目19-17	56-3831	桜ヶ丘 //	桜ヶ丘5丁目34-2	65-2920
宇 宿 //	宇宿1丁目56-10	57-9890	田 上 台 //	田上台2丁目40-2	65-2955
西 伊 敷 //	西伊敷3丁目16-17	29-5981	谷 山 北 //	中山町2034	64-4816
坂 之 上 //	下福元町4790-3	61-4240	西 陵 //	西陵6丁目10-10	81-4404
甲 南 //	上之園町20-15	56-3771	吉 野 //	吉野町2051-2	43-4926
武 岡 //	武岡5丁目3-8	82-8294	☆使用料は無料 ☆休館日は月曜日、祝日、盆、年末年始		

※紫原福祉館には老人憩いの家は設置されていませんが、福祉ルームを活用できます。



弟から土産にもらつた人形に魅せられて集めた玩具が約五千点

●郷土玩具の収集家
川邊正己さん



下荒田二丁目の自宅には、二階建ての土蔵がある。「いつごろ出来たんでしょうか。戦前からあるのは確かですけど」——この二階の五尺×十五尺ほどの薄暗い部屋が自慢のコレクション展示場。所狭しと棚を埋める郷土玩具に、訪りとした裸の人形「裸雛（はだか）」

びな」など三種類。形が何とも面白い。

ちょうどそのころ、郷土玩具を県別に紹介する本や、色付きの絵で紹介する本が出そろい、全国の愛好家と連絡を取りながら、収集に没頭することに。中国へも約一カ月間の収集旅行を敢行。約千点を手に入れた。

コレクションのうち、外国製はこの時収集した物がほとんど。国内の約四千点と合わせると、現在の所蔵品は約五千点。昭和二十九年には、県の重要文化財に指定された。「大部分は戦前のもの。色々な描写に魅力を感じたが、現在の新しいものには魅力を感じ



枚で中斷。五十四年七月に新たに手を加えて、一枚目からスタート。五十四枚をまとめあげた。

「これが国分の鯛車。これは、日本書紀に出て来る話で……。玩具便りを見せながら、実物を取り出しての、熱心な説明が始まる。

地域に伝わる伝説や民話を盛り込みながらの熱弁に、思わず引き込まれそうだ。

以前、公共団体から依頼され、展示会に出品したことがある。「持つて行く時は自分で荷造りしたから良かったけど、帰りは向こうの人が重さを考えずに荷造りしたので、もうめちゃくちやで

断るようになったのは当然のことだろう。

さて、これからこのかわいい玩具たちをどうするかだが……。「虫が付きやすく、保存が難しい。相続税もかかる。(五人の)子供たちも引き取る気配はないですね。美術館のような所に寄贈することになるかも」と少し寂しそう。しかし「手近な材料を使つたものがばかり。みんな、こういうもので遊んでいたのでしょうか」と、玩具自体に話を向けると目を輝かせる。「実際、芸術品ですよ。玩具の魅力を語らせれば、話は尽きないようだ。

した」。以来、どんな出品要請も

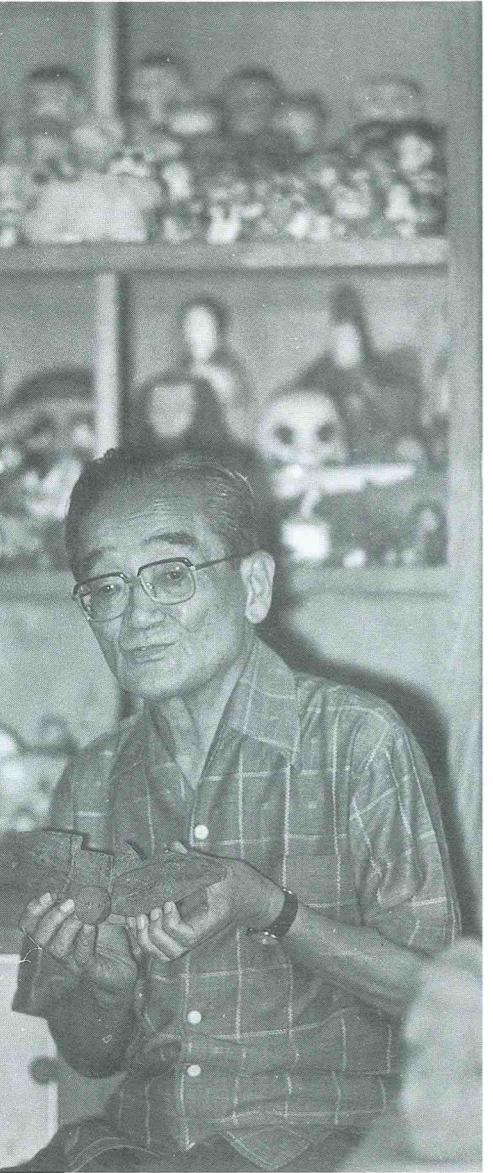
PROFILE

★鹿児島市出身。昭和八年、九州帝国大学法文学部卒業。

自宅は、広い庭の一角に白い土蔵があり、静かなたたずまい

で、そこに夫人、長男家族と同居。

現在は、甲突川べりの散歩や読書が日課で、鹿児島相互信用金庫の監事を務める。八十三歳。



学校



伝統をみんなで築こう～開校記念式

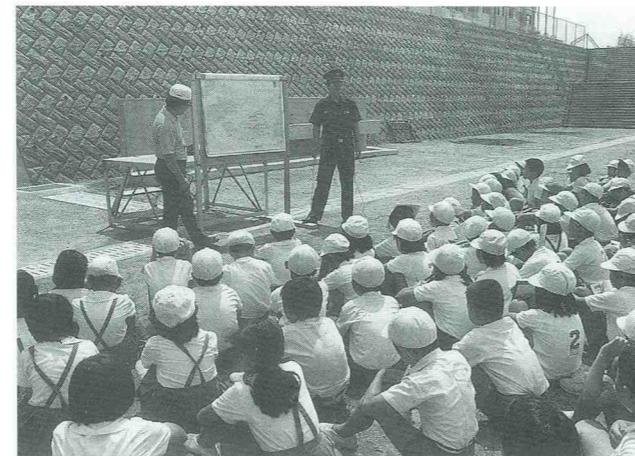
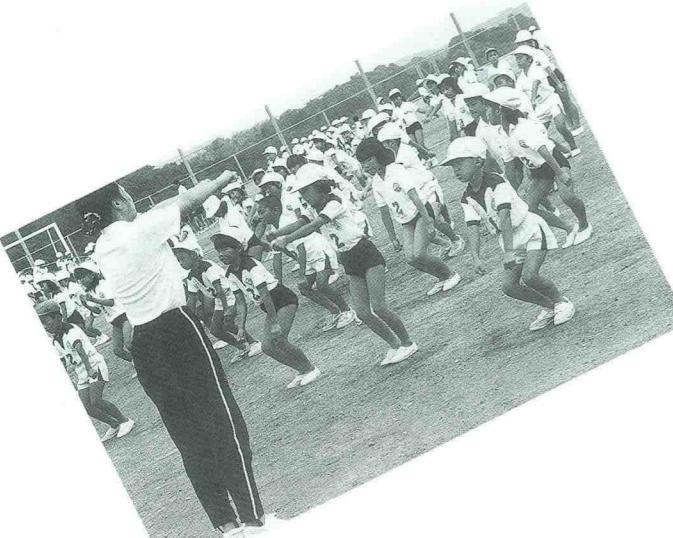


武岡台小学校

●創立…平成元年4月1日

●児童数…778人（9月1日現在）

このように恵まれた学校で、私たちは、新しい武岡台小の歴史と伝統を作り上げるために、「強い体」「やさしい心」「よく考え」「がんばりぬく」を合い言葉に、精一ぱい努力して行こうとちかい合っています。

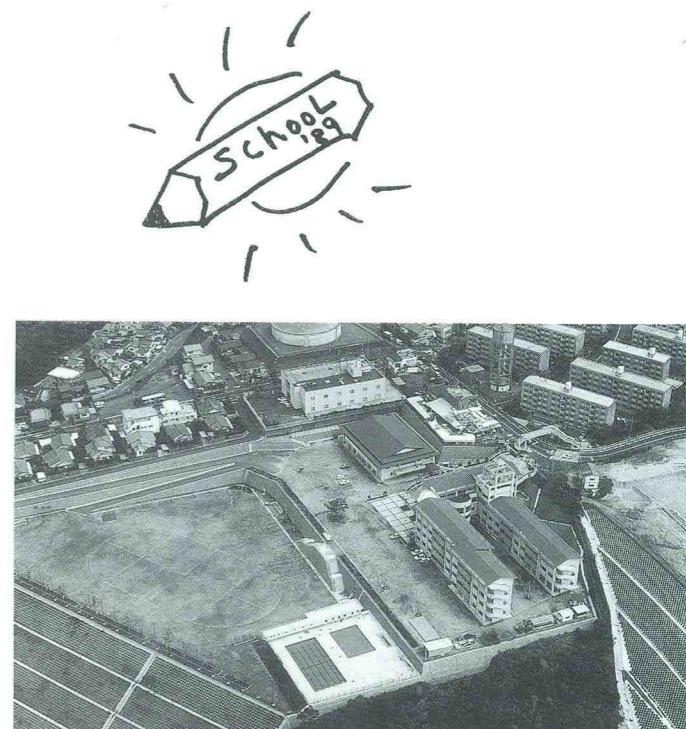


火事を起しません。～消防学習



“じょうずでしょう”日曜参観日に作った竹馬

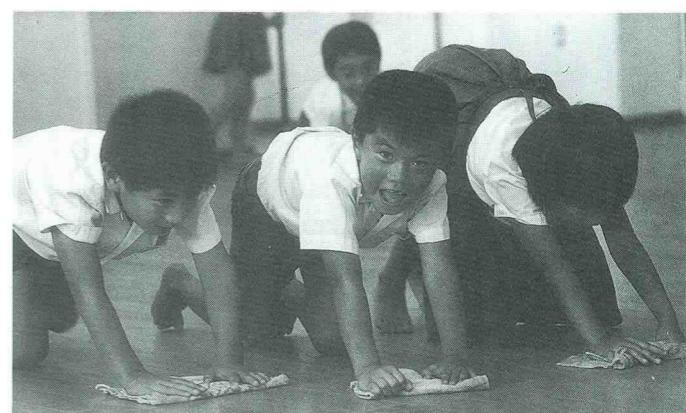
探訪



正門前は妙円寺通りの通過点



水しぶきをあげて競争だ“がんばって！”



板張りは素足にやさしい

わたしたちの学校
六年 了徳寺 由香
うす緑のタイルの外かべ、人工衛星を思わせる屋根の鉄骨、正門から階段を下りて二階から入る子供の出入口、板張りの教室や廊下、階段の赤や黄色のリノリュームなど、夢をふくらませる造りの学校、これが私たちの武岡台小学校です。丘をけずり、谷をうめ立てつくられているので、周りは自然に囲まれてとてもながめのよいところにあります。

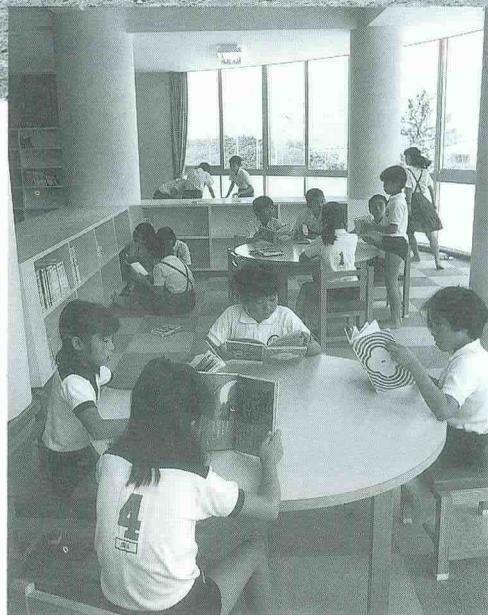
校舎内はくつろぐ場所がたくさん

あります。二階の図書室の前はふれ合いホールで床はじゅうたんが張ってあり、二階から四階は展示ホールで、ベンチもあります。私たちはここでお友達と話し合ったり、作品をかん賞したりしています。また、図書室や音楽室は、じゅうたんじきなので、素足にふれ合う感じがとてもよくて、熱心に勉強ができます。

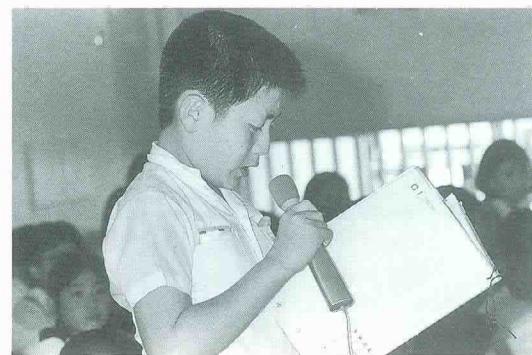
校庭のまん中には、大きな「タブ」の木が新しい芽をふき出しています。この木は学校のシンボルの木として、大事に育てようと呼びかけ合っています。市立病院から移し植えた大きな木も、今新しい芽をふき出しています。今後も緑の木を植える計画があります。それに私たちの一人一鉢運動や学級園の手入れで緑の多い美しい学校を作り上げようと努力しているところです。



縄をくぐり抜けろ～仲良し体育



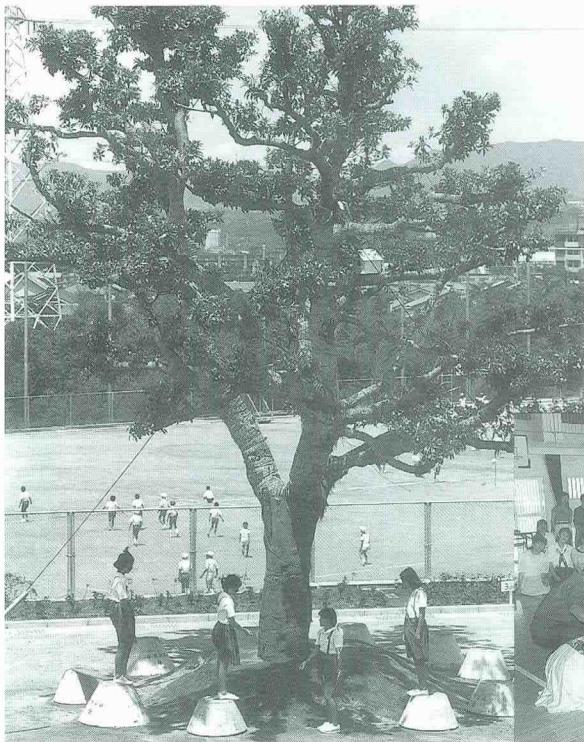
明るい半円形の窓～図書室



“ぼくたちの学級では……” 意見発表会から



おしゃべりに花がさく～ふれあいホール



タブの木の木陰でも語らいが



4・5・6年生合同の「意見発表会」



PTAも積極的に学習～水難救助法講習会

ふるさとの 史跡



島津氏の最初の居城

東福寺城

県文化財保護指導委員 西元肇

南洲墓地から望む全景

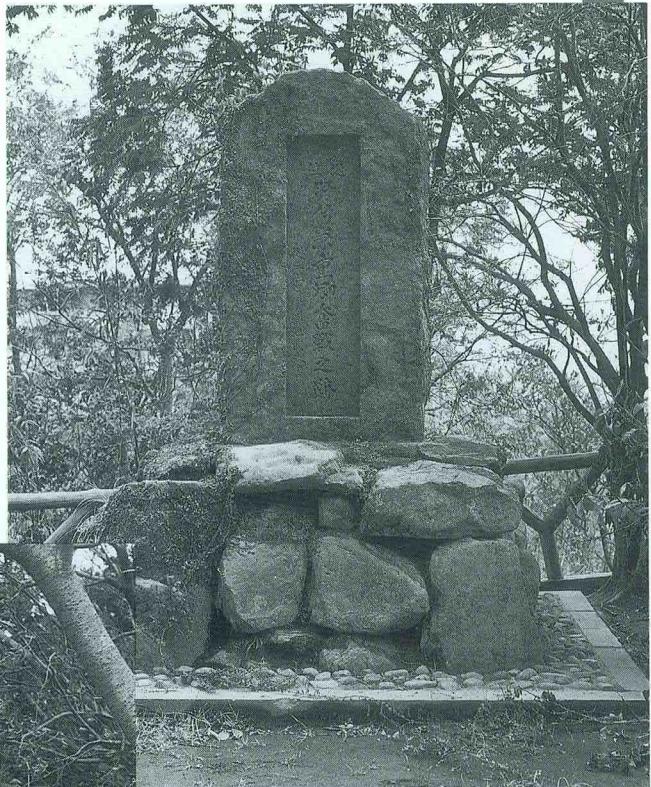
祇園之洲から多賀山へ登ると、公園入口の左側に「肝付兼重奮戦之跡」の碑が建っている。そこから石段を登り、右手に折れると桜花園で、さらに曲り坂を百メートル登ると、「島津氏居城東福寺城跡」の碑が建っている。東福寺城跡を南洲墓地から眺めると、南は多賀山から北は鳥越までの山城であることがよくわかる。

今から約六百五十年前の南北朝時代、東福寺城には、南朝方の鹿児島郡司矢上氏一族の中村秀純がいた。そこに、大隅の豪族肝付兼重も入城し、矢上高純は催馬樂城（玉里園地）から応援していた。

北朝方の島津貞久は、一三四一（

その後、氏久は志布志に移り、大隅、日向に勢力をのばした。氏久の後を継いだ元久は、はじめ東福寺城に入ったが、狭いということで、一三八九年清水城に移った。そして城を中心に町が生まれ、発展していった。これが上町のおこりである。

年激戦の末、東福寺城を攻め落とし、子の氏久を居城させた。さらに一三四三年には、矢上氏の居城催馬樂城を攻め落とした。一方、一三四七年、南朝方の谷山隆信などは、熊野水軍も加え、東福寺城を海陸から激しく攻めたが、落ちなかつた。



肝付兼重奮戦之跡の碑



島津氏居城東福寺城跡の碑



サークル紹介

集えば楽し

伝統の技を受け
継いで60余年。

薩摩琵琶 龍洋会



毎週水曜日の夕方、城西公民館の2階に、薩摩琵琶の幽玄で力強い音色が響きわたります。弾いているのは、昭和3年の発足以来、61年の歴史を持つ「龍洋会」の皆さんです。

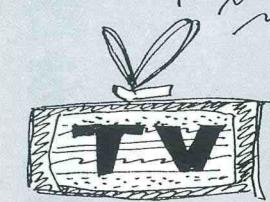
明治から大正、昭和にかけて薩摩琵琶の名手として活躍した萩原龍洋さん（故人）が、後進の育成のためにと結成した会で、半世紀以上たった今も、会長の川野虎男さんを中心に、その遺志を受け継いでいます。

会員も、20歳代から80歳代まで多彩な年齢構成。毎年秋に行われる市民文化祭のほかにも、年2回程度の弾奏会を開いています。

「薩摩琵琶は、もともと、武士の気風や風紀を高め、青少年の情操や道徳心を培うために用いるものとして、薩摩の風土の中で生き続けてきました。その基本の精神は、礼儀を重んじることにあり、毎日の生活の一部として、一日たりとも練習を怠らないことが大切なんです」と川野さんは話します。

市民のひろば

「市民のひろば」はMBCから放送されます。放送日時は、毎月第三日曜日を除く日曜日
午前8時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。
(この番組は、平成元年八月二十七日に放映したもの)



「快適な環境づくりを!!」

すばらしい環境に恵まれたまち、鹿児島市。
しかし、快適に暮らすためには、まず自分たち
のまちを足元から見つめ直していく必要がありま
す。

鹿児島市の環境づくりについて、主婦お二人と
市長が語り合います。

最近、きれいになつた



●出 演 者 (敬称略)
町 良 二 丁 目 市 長 会
原 荒 田 二 島 市 会
上 山 敬 子 美 智 子
桶 口 崎 義 則
赤 崎 上 野 知 子

「市民のひろば」はMBCから放送されます。放送日時は、毎月第三日曜日を除く日曜日
午前8時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。
(この番組は、平成元年八月二十七日に放映したもの)

市長 そうですね。自分たちのま

ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなっています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっしゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上野 近ごろ、きれいになりま
す。

上野 わたしたちの鹿児島市は海
や川など自然に恵まれ、非常に住
みやすく、暮らしやすいまちです
ね。でも、鹿児島市の環境は本当
に快適なんでしょうか。この時間
は、いま一度、鹿児島市の環境を

足元から見づめ直し、快適なまち
は、どのようにしたらよいのか考
えてみたいと思います。

市長さん、最近、市内では民間
や市民の方々の間でまちをきれい
にしようというムードが高まつて
いるようですね。

たし、とつても住みやすくなつた
と感じています。

ごみの処理には

多額の費用がかかる

上野 まず、家庭から出るごみに
ついて考えてみたいと思います。

わたしたちが毎日のように出す

ごみは、市内の三つの処理工場に
運ばれ焼却されます。市内大迫町
にあります北部清掃工場では朝十
時ごろから夕方五時まで収集車が
ひっきりなしにごみを満載して
帰ってきます。

わたしもこちらに取材で伺つた
ことがあります。市内大迫町に
あります北部清掃工場は外にはお
いや煙も出さないとい、非常に
近代的で立派な工場で、働いてい
る方は、大変厳しい環境の中で
頑張ってくれています。

昭和六十三年度の家庭から出さ
れたごみは、十四万六千個もの
すごい量なんです。市民一人ひと
りからみると、一人分が七三〇個
なんですが、集めますと十五万個
近い量になつてしまふのですよ。

上野 まさに、ちりも積もれば山
となるといったことなんですが、
年々人口が増加している鹿児島市
では、ごみの量も増加の傾向にあ
ります。それに伴つて、ごみの処

理経費も三十億円を超えているの
ですね。



植口さん

くりしています。

たい肥化容器の補助制度

家庭の生ごみなどをたい肥化
する容器を購入、設置した方
に補助金を交付する制度。

市内の大型小売店で容器を購
入したら、領収書を市環境事

業部管理課に提出すると一個
につき三千円を限度に二分の一
の額を補助するもの。

上野 この補助制度は、大変評判
が良いということですが、もう一
つ本年度から始まつた制度に、
「資源ごみ回収活動補助事業」が
あるんです。難しい言葉ですが、
PTAやあいこ会などで廃品回収
をされる場合に補助金を出そつと
いう制度なんです。回収量に応じ
て、計算されますが、業者に売つ
た金額におよそ三割の上乗せが期
待できます。

上野 市長さん、生ごみのたい肥化や
資源ごみの回収といった新しい制
度で、どれくらいの税金の節約に
なるのでしょうか。

市長 生ごみの回収といつた新しい制
度で最大の効果を生むという点で
費用で最も効果を生むという点で
の使うということは、最小の経

費で最大の効果を生むという点で
の使う

ら、できるだけこれらの制度を活
用していただきたいですね。

一人 53 ヶ月の節約で

上野 そのほか、ごみを節約する
には、具体的にどのくらいのごみ
を減らしていくば良いのでしょうか

市長 そうですね。いま鹿児島市
では、53 ヶ月ダイエット作戦を展開
しています。53をごみと読み替
えまして、一人が一日53のごみ
を減らしていくこと、これ
がちょうど年間一万、二億三千
万円ぐらいの節約になるんです。

53のごみというのは、御飯茶
わん半分、食パン一切れ、新聞で
すと朝刊の半分、大学ノート一冊
の半分に当たりますから、食生活
の無駄を省いたり、資源の再利用
に回していただくだけで、

税金の節約ができる
るということに

なるんですね。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思いま
す。うれしいことですね。

上野 桶口さん、上山さんは自分
たちの周りの環境について、最近
お感じになることは…。

桶口 大変きれいにはなりました
けれども、日々心無い方がいらっ
しゃるのを見ると残念に思うこと
もあります。

上山 近ごろ、きれいになりました
よ。

赤崎市長 そうですね。自分たちのま
ちは、自分たちの手できれいにし
ようという気持ちをたくさんの方々に持つていただきて有り
難いと思っています。

毎年毎年、河川や道路の清掃か
ら出るごみの量も少なくなつてき
ています。

やつぱり清掃作業に参加した
方々の、ごみを捨ててはいけない
という意識、あるいは作業をご覧
になつていてる市民一人ひとりが、
いやこれは自分たちもごみを捨て
てはいけないというような関心の
高まりが、ごみが少なくなつてき
た一番の原因ではないかと思

上山 生ごみを実際、量つてみるとほんの一握りなんですよ。

上野 横口さん、53%減らせそうですか。

横口 できるどころじゃないです

ね。

上野 一日一人53%のごみの減量で、二億三千万円の年間の節約。

市長さん、鹿児島市ではこれだけのお金があると、どんなことがで起きるのですか。

市長 まあ、学校に作るプールは一つ五千五百万円ぐらいかかりますから、プールなら四つ。オルガンですと一千三百台余り買えると

いうことになります。

やろうと思えば、できることですかから、まずご家庭の主婦の方にアンですと一千三百台余り買えると

いうことになります。

市長 まあ、学校に作るプールは一つ五千五百万円ぐらいかかりますから、プールなら四つ。オルガンですと一千三百台余り買えると

いうことになります。

横口 ええ。町内会の皆さんと一緒に作るのですが、捨てるものとばかり考えている廃油が、形が変わつて石けんになりますから、うれしくなりますよ。

上野 石けん作りを始めたきっかけは?

横口 生活学校で学んだんです
が、町内の婦人の強い希望もあって、いまは地域で実践しています。何となくコミュニティの場にもなっているようです。

上野 さて、家庭から出される中でもう一つ、生活排水は公共下水道を通り、二号用地にあります南部処理場など市内五カ所の処理場に流れていき、二十種類にも及ぶ微生物によって汚水中の有機物を分解し、きれいになつた水を川に流しています。日常生活の中で発生する汚水の割合を見てみると

市長 いま、残念ながら川の汚れています。市内ワースト5のすべて

上野 きょうは自分たちの環境について話を進めてまいりましたが、上山さん、横口さん一緒に考えてみていかがでしたか。

上野 正しく、そしてマナーを守りながら、ごみ問題・生活排水対策について真剣に取り組んでみたいと感じました。

横口 自分たちの環境は与えられ

ます。

上野 きょうは皆さんありがとうございました。

横口 ありがとうございます。

上野 きょうは皆さ

んありがとうございました。

横口 今日は主婦お二人の

お話を伺つたわけなんですが…。

上野 きょうは皆さ

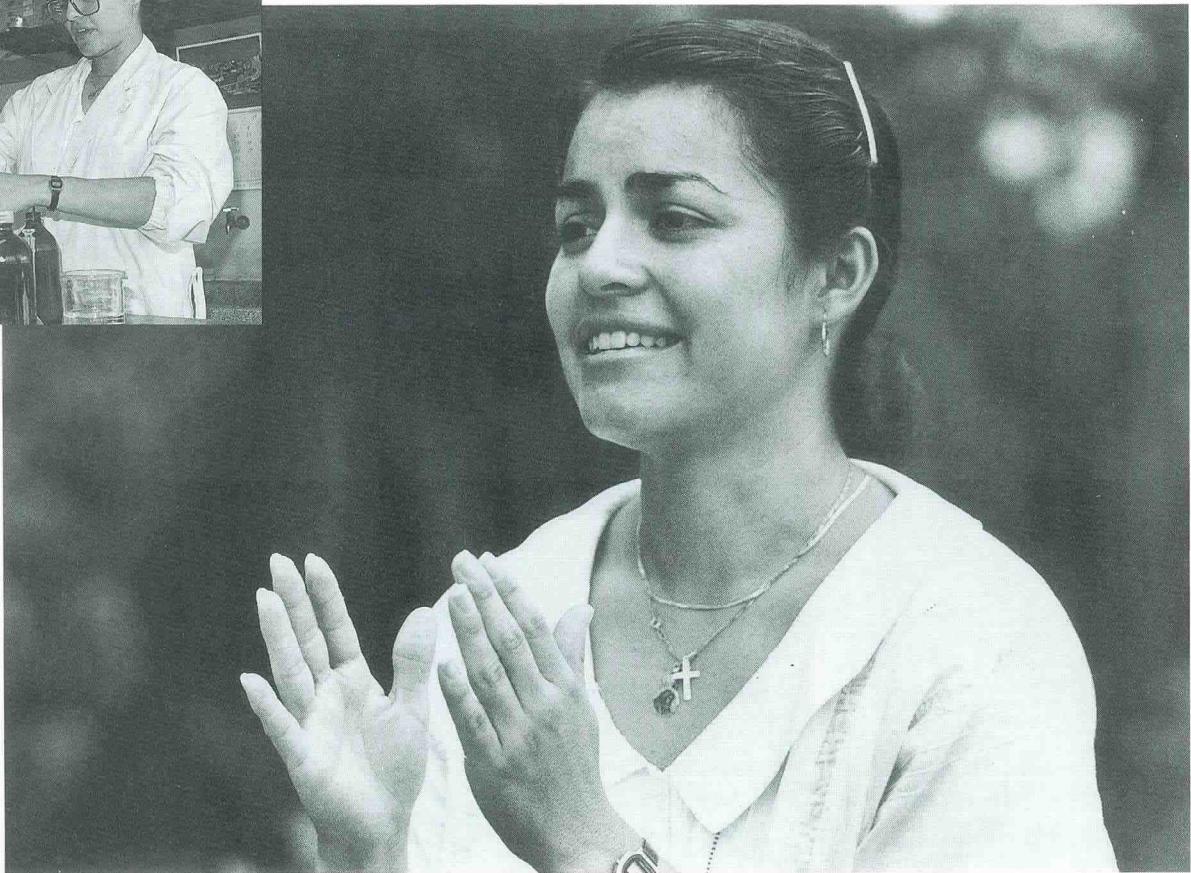
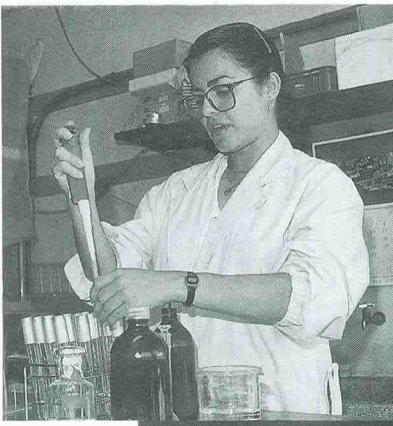
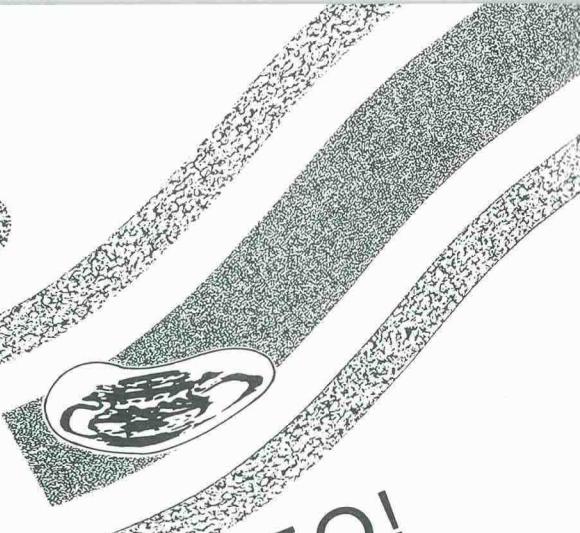
んありがとうございました。

横口 今日は主婦お二人の



八 鹿 兒 島

デイシー・アロヨ・モラさん
(コスタリカ)



昨年の3月から、鹿児島大学大学院水産学研究科でクルマエビの養殖を研究している。

コスタリカでは、養殖はまだ盛んではないが、将来の人口増加に備えて、重要な研究だと張り切っている。試験管を見つめる真剣な表情に、養殖にかける熱意と、留学生としての責任感を感じる。

趣味は旅行。遠くへ行かなくて、大好きな海や山へ出掛けるだけ

で満足。歌や踊りも好きで、故郷では友人とパーティーを開いて楽しんでいたが、日本では機会が少ないので残念。休日は買い物を楽しむ。最近は、来年の帰国に向けて、家族や友人へのおみやげ選びを始めたとか。

日本の生活にも慣れたが、食べ物で驚いたのが、自国では塩味でしか食べない豆を甘く煮て食べること。これは、日本の友人に、米をミルク

や香料で甘く煮たデザートを披露した時の、皆の驚きと同じだろうと明るい笑顔を見せた。

将来の夢はコスタリカで養殖の仕事をすること。日本で学んだことを母国のために役立てたい。仕事以外にもいろいろなことをやってみたいと大きな目を輝かせた。

「一人ひとりが力を出し合えば、国がよりよくなると思う」という言葉が強く心に残った。



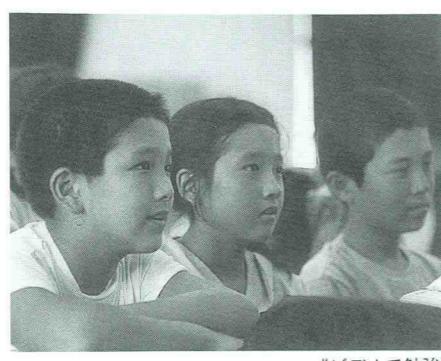
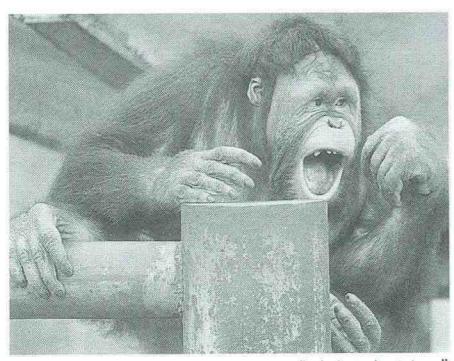
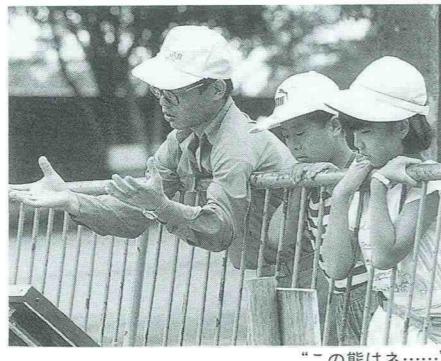
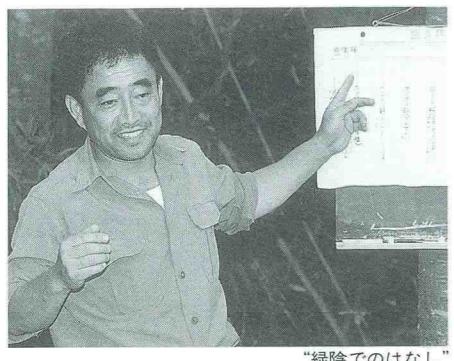
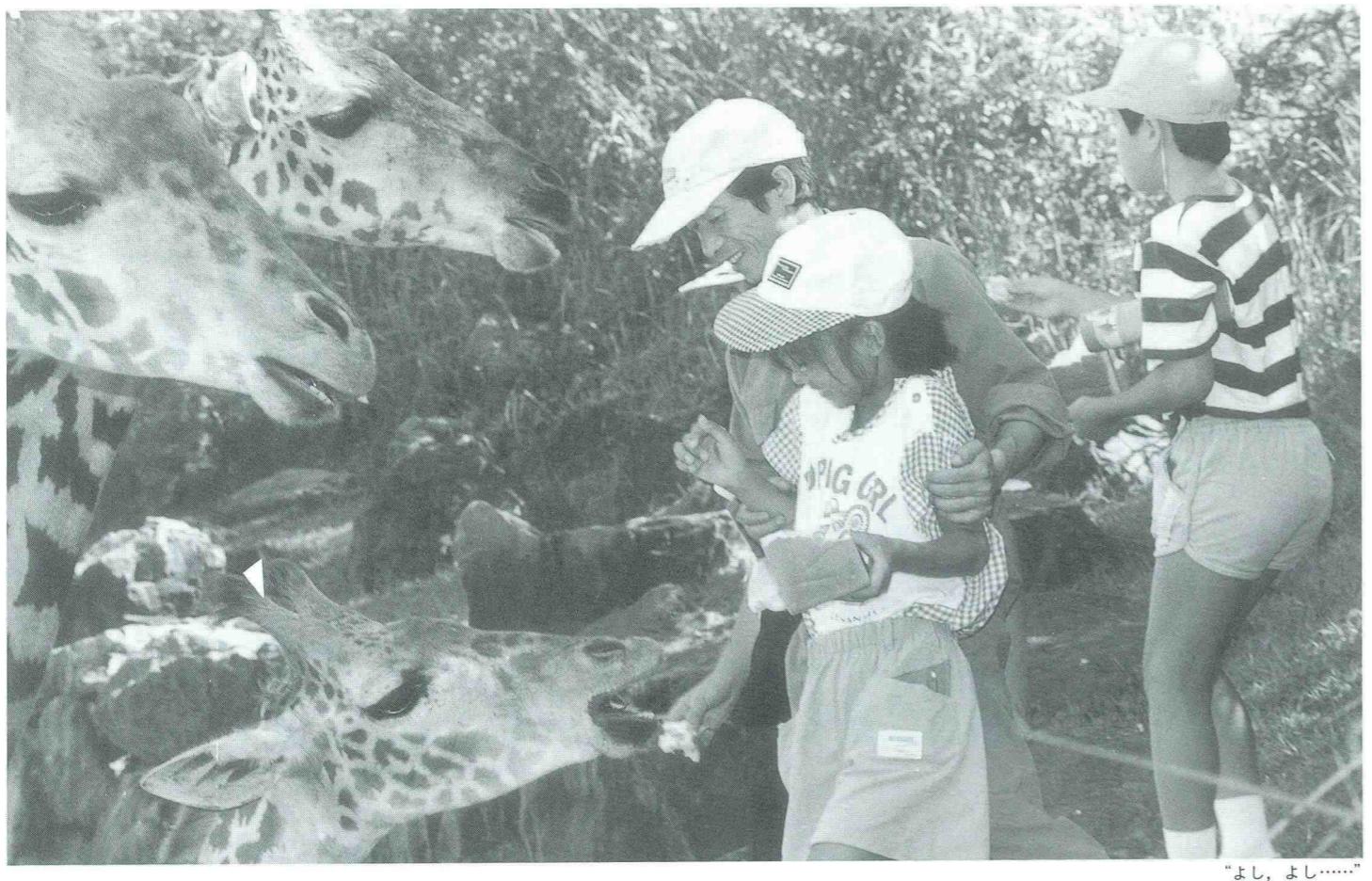
Your photo salon

平川動物公園 サマースクール

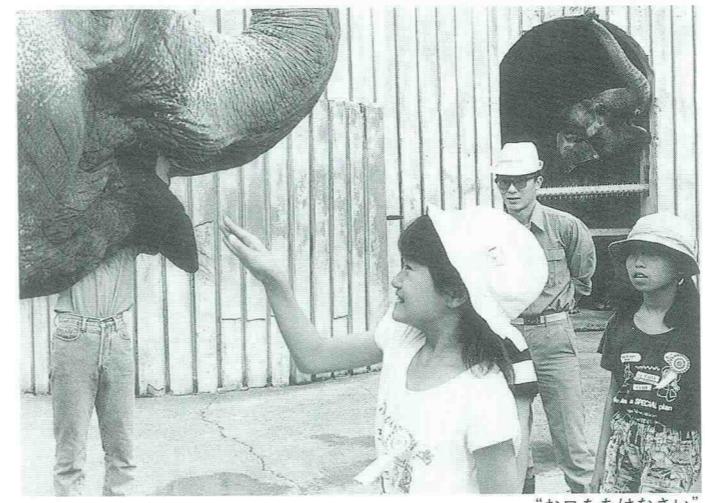
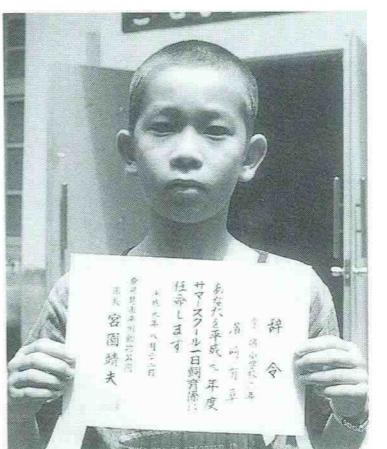
動物愛護と動物公園理解の一助
に鹿児島市平川動物公園が、夏
休みの小学生にプレゼントしてい
る「サマースクール」も今年で十
七回目。

希望者九十八名を八月二十二日
と二十三日の両日に分け、それぞ
れ三班に編成しての楽しい体験で、
参加者たちは、「来年もまた……」
と満悦の態です。

写真と文／川邊盛幹



"ときどき、わくわく"

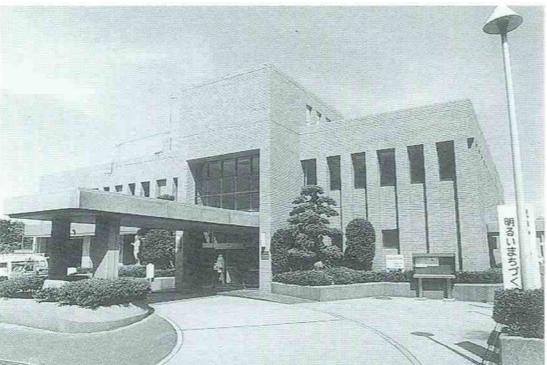


こんにちは市長です

東桜島公民館利用者の皆さんとの語らい

市では、心のふれあう手づくりのまちを目指し、「こんにちは市長です」「市長への手紙」「市政モニター制度」など、市民みんなの英知と力を合わせ、市民参加による新しいまちづくりを進めています。

『こんにちは市長です』は、ふだん語り合う機会の少ない一般市民の方々から、直接生の声を聞き、語らいを通じて相互の理解とふれあいを深め、市民の市政参加の意識を高めるもので、ご意見、ご提言などは、今後の市政推進の参考にしています。



“語らい”が行われた東桜島公民館（東桜島合同庁舎内）

七月十四日には、東桜島公民館利用者の皆さんとの語らいが行われ、「浦之前港の改修を早くしてほしい」「桜島には温泉が出るので、温泉付きの憩いの家的な施設を造ってほしい」「燃崎に健康レジャーセンターを建設したらどうか」「神瀬灯台のところに大きなモニュメントを建設したらどうか」など、活発な意見・提言が出されました。

赤崎市長は意見交換の中で、出された意見等については、今後検討していく、また、東桜島支所を地域活動の拠点として利用・活用いただき、住民の皆さんと一緒になつて東桜島の地域振興と活性化のため努力していくと決意を述べました。

わたしの

散歩道

花や緑で
豊かな心を
持ち続けたい

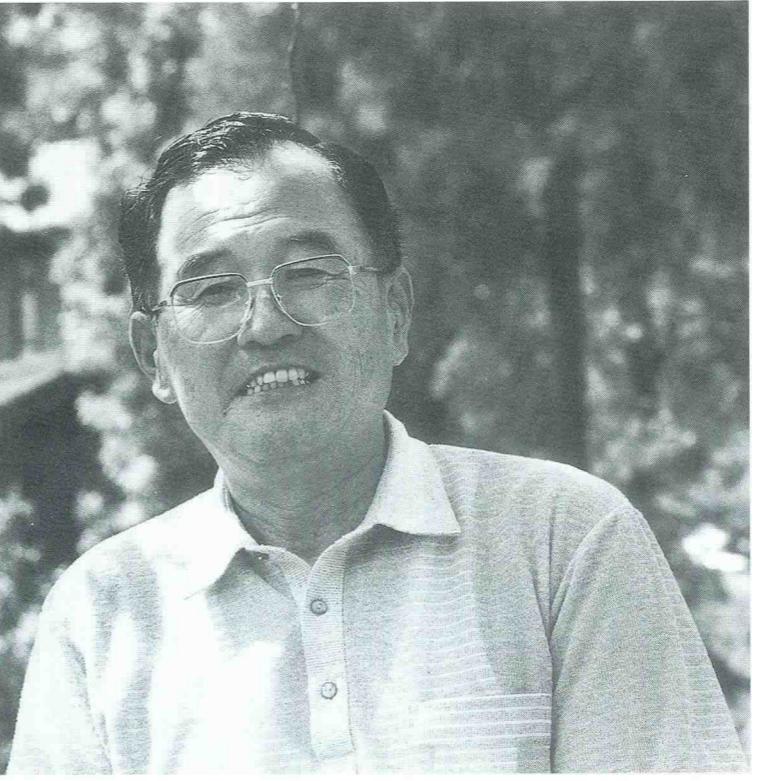
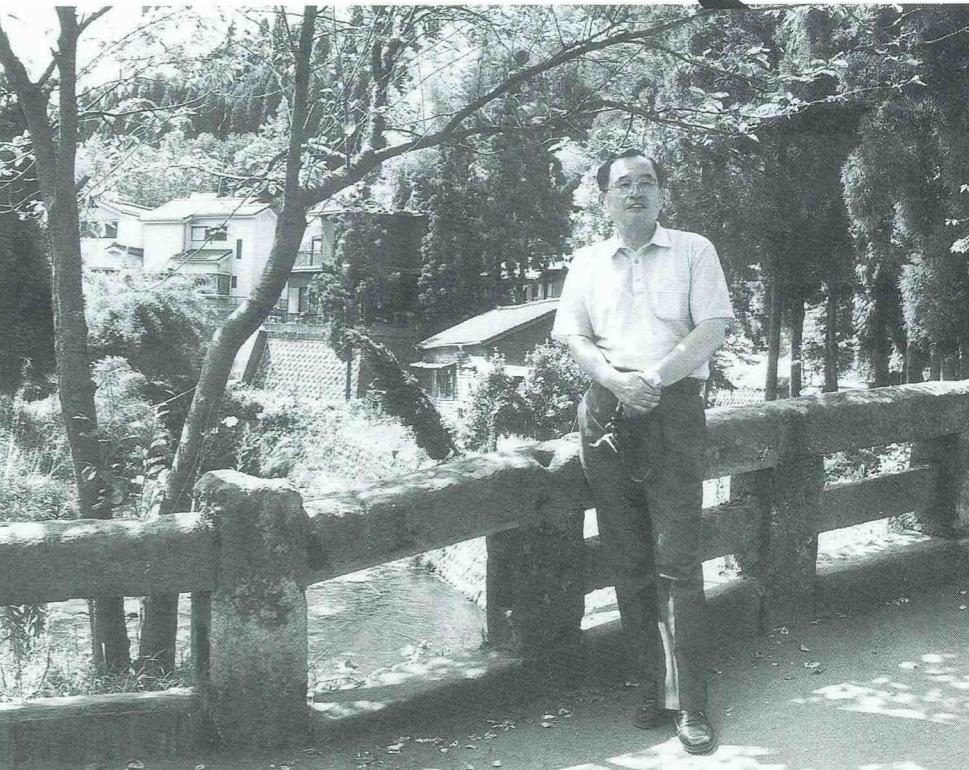
園芸研究家 濱戸 正徳

この「歴史と文化の道」に造られた花壇は、石垣やガス灯とともに本当にうまく調和していますね。これはポーチュラカという花です。高温や乾燥、直射日光、それに桜島の灰にも強い花で、色も赤や黄色などいろんな種類があります。暑い夏の季節を彩る鹿児島の夏の花には最高のものだと思います。

花としてぜひ定着させたいですね。

歩いたものです。今でもここを通る度に、山の歴史や年輪といったものが感じられます。そういえば当時はまだ木市が、この「館之馬場」で開かれていましたね。自分の専攻が植物病理学だったことや物珍しさもあって、会場には何度も足を運びましたよ。

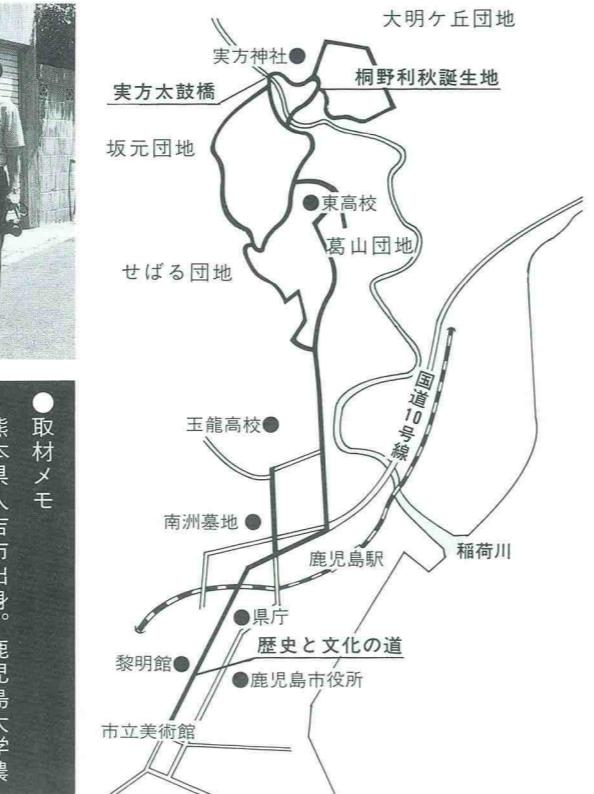
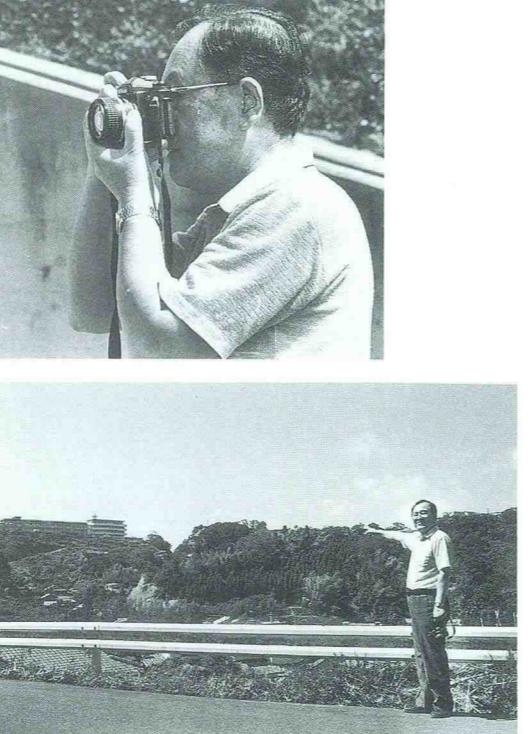
ここにある実方太鼓橋は、昔は辺り一面に水田が広がっていて、道端にも貴重なシダ類なんかが見られましたね。で、よく生徒たちを連れてきて、水田に発生する害虫や昆虫を採集させたり、シダ植物についての話をしたりしていました。



した。いわば、自然の教材を使った野外授業です。

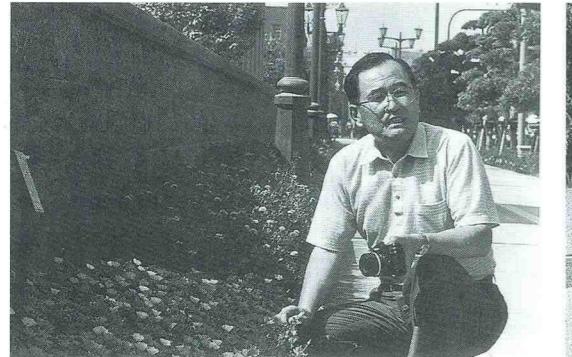
この庭なんかいいですね。木の緑と家の感じがマッチして、生き生きとします。

健康維持も兼ねて、朝夕、こちらの大明ヶ丘や実方の団地を散歩するんです。日曜日には、車で皇徳寺団地辺りまで出掛けたりします。そこで、珍しい花の飾り付けとか面白い鉢や植木なんかがあつたりするとカメラに収めて…。仕事柄、やはり、いろいろな通りを歩きながら、あちこちの庭や生け垣を見て回るのが一番好きですね。何よりも、たくさんの実例を見ることで勉強になりますし、新しい発見をして、それが次の研究の材料になつたりもするんです。



●取材メモ
熊本県人吉市出身。鹿児島大学農学部農学科を卒業後、県内高校の農業教育に尽力。六十二年三月退職し、四月に南九州園芸文化研究所を開設。在職中から県内の環境美化運動の専門員として、生産者や愛好者の指導にあたり、現在、市の「花と緑の相談員」として、月一回、市民の相談に応じているほか、園芸書や雑誌、新聞への執筆、園芸講座、盆栽教室、県内各地での講演会、講習会など、多忙な毎日をおくる。

身近な花や緑は、私たちの生活にやすらぎを与えてくれますし、汚れた空気も植物の働きによって新鮮できれいな空気に生まれ変わります。美しい自然環境を破壊から守り、私たち自身が心の豊かさやゆとりを失わずに生きしていくためにも、一人でも多くの方が、花や緑への愛情をもつて、大切にゆっくり育てていってほしいですね。



「園芸の心は、子育てや人づくりにも通じるんです。若いお母さん方にも、子供部屋を緑で飾って、勉強しやすい雰囲気づくりを心掛けてごらんなさい」と話しています」――温厚で柔軟な人柄の中にも、花や緑への深い情熱を感じられた。

カメラトピックス



⑦ 8月6日・スナイプ級ヨット5艇が進水

平川町の平川ヨットハーバーで本市が購入したヨット5艇の進水式がありました。式には赤崎市長、森山市議会議長、今給黎教子さんなど約50人が出席し、5艇にシャンパンをかけて祝ったあと、引き続き一般市民が体験帆走を楽しみました。この5艇は今後、市民のマリンスポーツ・ジャーの振興に活躍してくれることでしょう。

⑧ 8月12日・夜空を焦がす曾我どんの傘焼き

鹿児島三大行事のひとつ「曾我どんの傘焼き」が甲突川べりで行われました。色とりどりの和傘で組まれた約7mのやぐらに点火されると、華やかな炎のショーに両岸を埋めた市民から一斉に歓声がわき起きました。

⑤ 7月25日・真夏の夜の祭典「世界花火大会」開催

市制100周年記念事業のひとつとして、世界花火大会が与次郎ヶ浜で開催されました。日本を含む世界9カ国とのぞれぞれに趣のある花火が次々と打ち上げられ、大勢の観衆の歓声とどよめきのなか、夏の夜空に華麗な光の祭典が繰り広げられました。

⑥ 7月30日・'89鹿児島カップ火山めぐりヨットレース

予定されていた第1、第3レースは台風のため中止されましたが、錦江湾を横断する錦江湾インショアレース（第2レース）は34艇の参加で競われ、岸辺から見つめる観客もカラフルな帆と鮮やかなセーリングを楽しみました。



③ 7月8日・鴨池市民球場が完成

全面改修された鴨池市民球場が完成し、落成式のあと全国高校野球選手権大会県予選の開会式で球場開きが行われました。新装なった球場は両翼93m、中堅120mで旧球場と比べて一回り大きくなり、設備も充実し、市民の球場としてこれから数々のドラマが生れていくことでしょう。

④ 7月21日・「親と子でみる世界の名画展」開催

印象派から現代美術までを集めた「親と子でみる世界の名画展」が市立美術館で開催されました。展示された作品は約80点で、20世紀の絵画の流れが一度に鑑賞できる催しに、たくさんの美術ファンが初日から訪れました。

① 6月10日・華やかにウォーターフロントフェスティバル
水際の創造をテーマに水辺空間の快適さを求めたウォーターフロントフェスティバルが6月10日、11日の両日、与次郎ヶ浜の長水路一帯で開催されました。板敷きの広場やポート、ヨットなど、約6万人が水との触れ合いを楽しみました。

② 6月30日・万之瀬川導水事業が完成

本市の上水道安定供給などのため、長年にわたり進められてきた万之瀬川導水事業が完成。平川町の平川浄水場と加世田市川畑の取水場で落成式が行われました。地元1市5町のご理解とご協力を得て、1日最大7万5千トン（県の工業用水を含む）の取水ができるようになりました。

酒匂染工場

(船津町)

私たちの生活が年々洋風化してきたことは、やはり、「着物」は日本人の暮らしに欠かせない。

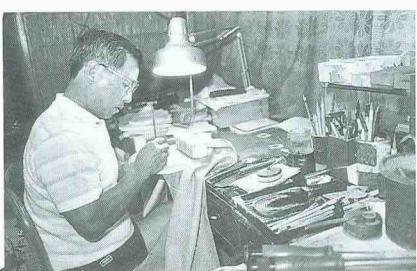
この店の二代目にあるご主人は、羽織や留袖などの和服に家紋

を染めあげる「紋書」と、金糸や銀糸で縫い込んでいく「縫紋」の仕事を手掛けて三十二年。使い慣れた机の上で、下書きから型ほり、そして仕上げと細かい作業が続く。

「紋書」では、花びらの線や矢の文様など、最後の上絵を書き込む

時が、一番大事な作業です。人生のいろいろな節目を共にする着物ですから、紋を通して、着る人の魂が服に伝わるよういつも心掛けています」と語るご主人。

いつまでも「手づくりの心」を大切にしながら、伝統を受け継いでいる。



筆や小刀、へらなどのいろいろな道具を使って作業を進める

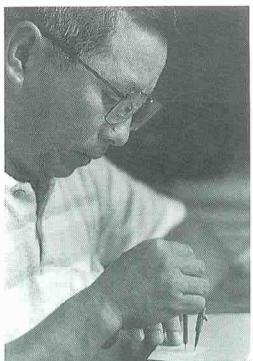
編集後記

▼天(空)が高く碧くなり、日増しに秋の気配が濃くなつてきました。店先には秋の味覚が並び、またこの時期はスポーツに、旅行に、読書などみんなさんもいろいろと楽しむ計画をたてておられるのではないかでしょうか。

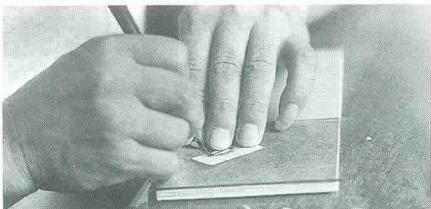
▼人生八十年の時代を迎え、高齢化社会へ向けて健康で充実した日々を送ってもらうため実施された「長才まつり」を今回は特集しました。高齢化社会を自分のこととしてだれもが心豊かに暮らせる長寿社会を築いていきたいものです。

▼十月二十日には、文化のハイとコミュニケーション形成の場として谷山サザンホールが開館します。文化活動の拠点としての役割を果すことでしょう。

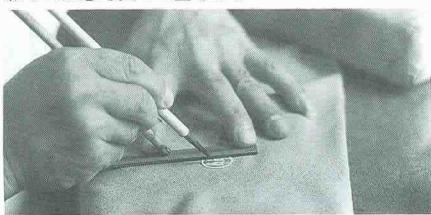
また、鹿児島を舞台にしたNHK大河ドラマ「翔ぶが如く」のロケーションがいよいよ始まります。このドラマの来年の放映を契機に、全国の皆さんに鹿児島のよさを知つてもいい、また観光振興と地域活性化のためにも観光客を温かい心で迎えたいものです。



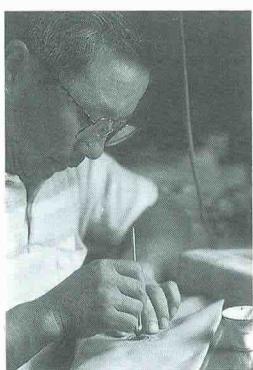
型紙に下絵を書く



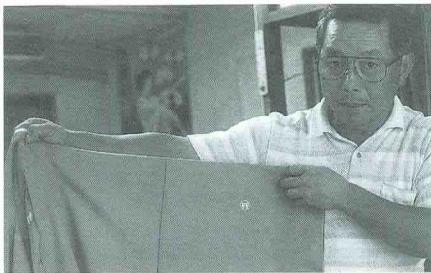
細心の注意を払って型をほる



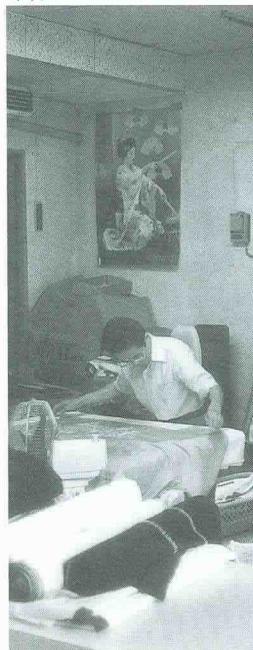
髪の毛よりも細い線で上絵を書く。
最も大切な仕上げの段階



布地に型紙をあて
染料を刷り込む

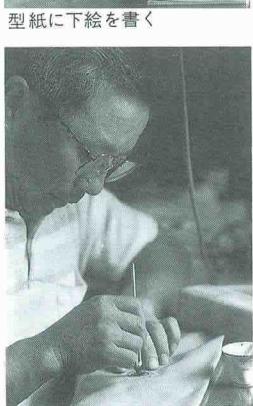


「紋書」と「縫紋」とで仕事の約7割を占める



紋書や縫紋のほかにも、湯のし、京染なども行っている

あの店この店



型紙に下絵を書く



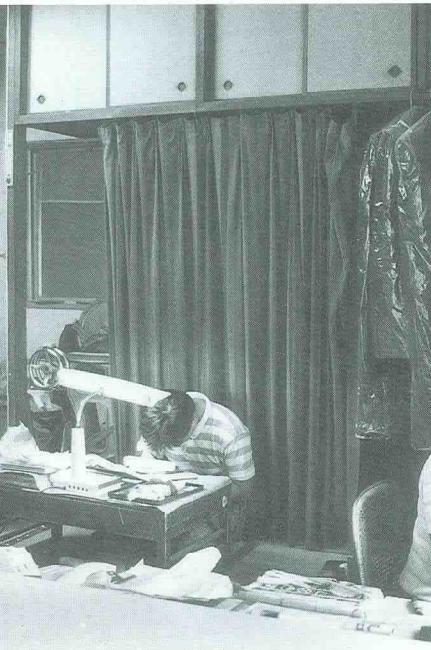
布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



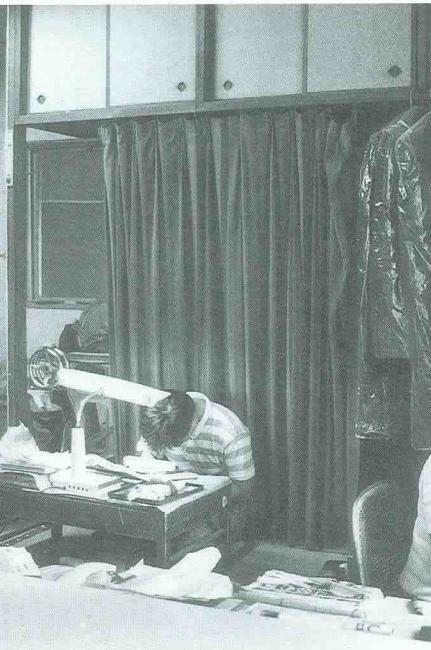
型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



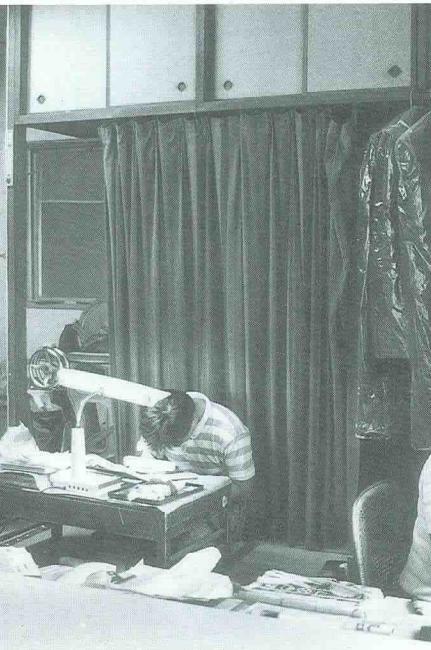
布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



型紙に下絵を書く



布地に型紙をあて
染料を刷り込む



市立美術館



「フォール嬢」(1925)

ブロンズ高さ38cm

シャルル・デスピオ (1874~1946)

〈作者〉 南フランスのモン＝ド＝マルサンに、左官職人の子として生まれる。17歳の時にパリへ出て、装飾美術学校からエコール・デ・ボザールに進

み、バリアスの指導を受ける。しかし、アカデミックな教育に失望して、3年後に退学する。その後、シュネックのアトリエに入り、サロン・デ・ザルティス・フランセーの運動に参加する。

1907年、自作の「ポーレットの肖像」がロダンに認められ、助手として7年間働いた。1939年、ロダンの作品「バルザック記念像」の除幕式では、直系の弟子の代表として花束を捧げている。

1946年、72歳にて逝去。胸像、首などの肖像に秀れた作品が多い。代表作に「アントワネット」(1918)や「死者たちのための記念碑」(1920~22)などがある。

「フォール嬢」は、作者の代表作の一つに数えられています。静ひつな雰囲気の中にも、高貴な精神性を見いだすことができるでしょう。

デスピオはロダンの弟子です。ロダンは、怒りや悲しみといった、人間の内的感情を人体をもつて直接的に表現しました。それに對しデスピオは、ごく平凡な彼の身の回りの人々の素朴な表情をとらえています。

デスピオはロダンの弟子です。ロダンは、怒りや悲しみといった、人間の内的感情を人体をもつて直接的に表現しました。それに對しデスピオは、ごく平凡な彼の身の回りの人々の素朴な表情をとらえています。

市立美術館
学芸員 山西 健夫

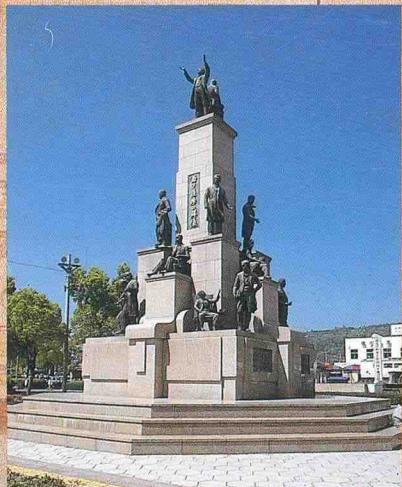


解説 西洋の近代彫刻はロ

翔ぶが如く 舞台は鹿児島



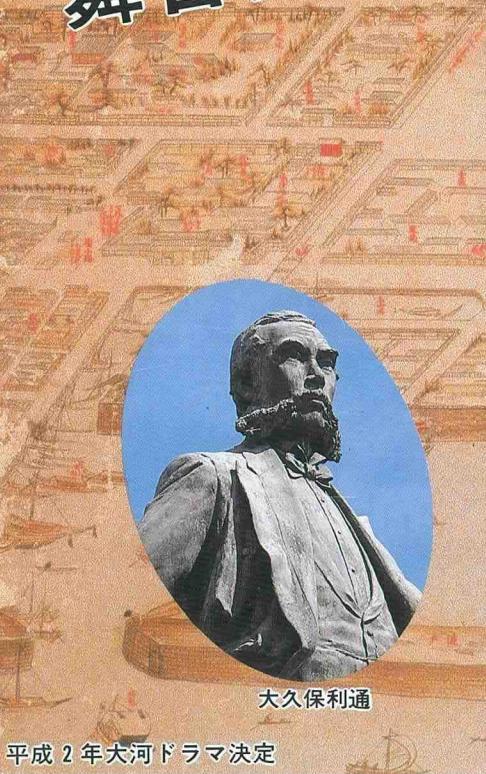
大久保利通



若き薩摩の群像



西郷隆盛



平成2年大河ドラマ決定

観光客をあたたかく迎えましょう

歴史と人情にあふれる鹿児島といわれます。観光客はそんな私たちの郷土にあこがれ、期待をもってやってきます。

わたしたちみんな、あたたかい心で旅行者を迎えるでしょう。

第38回

おはな祭

11月2日(木)夜祭り
3日(祝・金)

11月2日(17:00~21:00)

音楽パレード
総踊り、打上花火

11月3日(9:30~17:40)

総踊り、音楽パレード
民族衣装パレード
わくわくふるさと広場
歩行者天国

